

暮らしのたより

11月 - 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

ふれあい教養セミナー

☎ 社会教育課 内線 2718

と き 12月9日(金) 15:30~
 ところ 静岡市民文化会館 大ホール
 講師 向井千秋さん(宇宙飛行士)
 申し込み はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、「向井さんのセミナー希望」と明記して、〒424 清水市三保2389 東海大学社会教育センター「ふれあい教養セミナー」へ(11月28日必着)
 ※申し込み多数の場合は抽せん

年末・年始の市民スキー教室

☎ 体育振興課 内線 2727

と き 12月29日(木)~平成7年1月2日(月) 3泊5日(車中1泊)
 ところ 長野県戸隠スキー場
 参加費 大人 4万9,500円
 小人 4万6,500円
 ☆昼食代、リフト代、貸しスキー代、バッジテスト代などは含みません
 ☆到着日の朝食は、持参してください
 定員 80人
 内容 ・小学4年以上のスキー教室
 ・バッジテスト
 ・競技スキー選手強化、ポール教室
 申し込み 11月23日の18:00~20:00にラ・ホール富士2階多目的ホール(スキー映画会場)または11月24日~12月4日にスポーピアシラトリ富士ジャンボ店(☎60-3300)へ申込金1万円を添えて申し込んでください
 ※定員になり次第締め切ります

講演会 「肥満と食生活」

☎ 市立中央病院栄養科 52-1131

と き 11月26日(土) 13:40~16:00
 ところ ロゼシアター 小ホール
 定員 300人
 受講料 無料
 講師 市立中央病院 内科部長 山田治男さん
 東海大学短期大学部助教授 谷口展代さん
 申し込み 当日直接会場へ



年末調整と青色申告決算の説明会

☎ 市民税課 内線 2351

富士税務署は、給与所得者の所得税を精算する年末調整の説明会と、青色申告者の決算説明会を開きます。
 ●年末調整説明会

時間 月日	ところ	午後	
		午前 10:00~12:00	午後 13:30~15:30
11月30日(水)	富士市農協会館	対象 吉原	対象 吉原・鷹岡
12月1日(木)	富士市農協会館	対象 富士	対象 税理士事務所

●青色申告決算説明会

時間 月日	ところ	午後	
		午前 10:00~12:00	午後 13:30~15:30
12月2日(金)	富士市農協会館	対象 吉原	対象 吉原・鷹岡
12月5日(月)	富士市民センター		対象 富士

問い合わせ 富士税務署 ☎61-2460

ラ・ホール富士 スターライトコンサート

☎ ラ・ホール富士 53-4300

~勤労者のための音楽の夕べ~
 と き 12月7日(水) 18:00~
 ところ ラ・ホール富士 2階多目的ホール
 対象 一般(勤労者)
 定員 300人
 入場料 1,500円(全席自由)
 出演者 ☆プリムローズ
 ☆マリンバ・ランド
 申し込み 直接ラ・ホール富士へ

母と子のふれあい育児教室

☎ 保健婦人センター 64-8994

と き 12月7日・14日 各水曜日
 13:30~15:30(2回で1コース)
 ところ 富士保健所 育児指導室
 対象 平成6年6月~8月生まれて出生時体重が2,500g未満の乳児とその母親
 申し込み 電話で富士保健所 保健指導課 ☎65-2156へ

富士に生きる大地の鼓動
 第11回 ふるさと芸能祭
 11月27日(日) 12:15~16:30
 (開場12:15・開演12:45)
 ロゼシアター 中ホール
 霊峰富士のふもと、富士市に伝わる貴重な民俗芸能(無形文化財)の数々をご鑑賞ください。
 ☎文化振興課 内線 2721

園芸コーナー

シクラメン

12月を飾る花として人気のシクラメン。美しく可憐な姿が、冬の家庭に彩りを添えてくれます。今回は、花を長く楽しむポイントを紹介します。

置き場 日のよく当たる窓際などが最適です。夜間は外気による気温の低下を防ぐため、段ボール箱をかぶせるなどで保温に気をつけましょう。エアコンなどの乾・温風が直接当たるところや、ストーブの近くは絶対に避けてください。

上手な鉢選び

- 1) 病害虫に犯されていない健全なもの
- 2) 株全体が締まり花や葉の茎が太く短いもの
- 3) 葉は小さくそろい数が多く色の濃いもの



- 4) 花はよくそろい、開花を待つつぼみもそろっている
- 5) 球根が鉢土の上に約半分出ている

水やり 土が乾いたら鉢底から水が流れ出る程度にたっぷり与えます。花や葉、球根の上部には、かからないように注意しましょう。土の乾き方を見ながら上手に与えましょう。

花がらと枯れ葉つみ 咲き終わった花や枯れ葉は、早めに取り除き株の力の消耗や病気を防ぎます。摘み方は花や葉の茎を軽く持ち、ねじるように引き抜けば傷口も小さく簡単に取れます。
肥料 液体肥料の1,000倍液を水がわりに、花が咲いている間10日に1度くらいの割合で施してください。